

## 平成29年度 議会報告会開催要領

### 1 趣旨

飯田市自治基本条例に規定されている、「開かれた議会運営」また「議会への市民参加の推進」を果たすための取組と位置付け、議会報告会を起点に市民の声を政策づくりに反映できるように取り組むことを目的とする。

### 2 主催／共催

飯田市議会／各地区まちづくり委員会

### 3 開催日と会場

ブロック	地区	開催日	会場
竜東	下久堅・上久堅・千代・龍江	10月4日(水)	下久堅公民館
北部	座光寺・上郷	10月5日(木)	座光寺公民館
西部	三穂・山本・伊賀良	10月6日(金)	伊賀良公民館
遠山	上村・南信濃	10月10日(火)	上村コミュニティセンター
飯田5地区	橋北・橋南・羽場・丸山・東野	10月11日(水)	飯田市役所
中部	松尾・竜丘・川路・鼎	10月12日(木)	鼎公民館

### 4 内容及び時間

テーマ「平成29年度議会報告会 ～市民の声が反映できるまちを目指して～」

会議/時間	内 容
<b>全体会</b> 19:00-19:15 [15分間]	議長挨拶〔議長〕 議会の取り組みの説明〔広報広聴委員長〕 ・自治基本条例の制定と飯田市議会の議会改革の流れ ・議会報告会と行政評価について（パワーポイントで説明）
<b>分科会</b> 19:20-20:40 [80分間]	<b>第1部〔常任委員会報告〕</b> [昨年度は概ね30分程度] ・報告会開催前1年間の定例会における主な議案審査状況報告 ・平成28年度議会報告会の市民意見等に基づく調査研究結果の報告、回答 ・行政評価における市民意見等の反映状況報告
	<b>第2部〔分科会ごとの意見交換会〕</b> [昨年度は概ね50分程度] ・テーマに基づく意見交換
	<b>第1分科会（総務委員会）</b> テーマ「あなたは、地域とどのように関わっていきますか」 ・女性が地域で活躍するためには・消防団や公民館などの活動について ☆ポイント:女性の活躍、公民館、消防団、住民組織
	<b>第2分科会（社会文教委員会）</b> テーマ「子育てに最適な地域とは」 ☆ポイント:コミュニティスクール、児童クラブ、保育園、子育て、ワークライフバランス
	<b>第3分科会（産業建設委員会）</b> テーマ「10年後のリニア時代を見据えて、飯田市への人の流れをつくるためにIIDAブランドをどう磨いていくか」 ☆ポイント:地域の魅力、地域資源、産業振興、交流・移住
<b>全体会</b> 20:45-21:00 [15分間]	まちづくり委員会代表挨拶（感想、御意見等） 分科会の概要及び謝辞〔議長〕 閉会のことば〔副議長〕

5 分科会意見交換会におけるテーマについて

第1分科会（総務委員会）

<p>テーマ</p>	<p>「あなたは、地域とどのように関わっていきますか」          &lt;&lt;地域活動に関わる悩みをお聞かせください&gt;&gt;          ・女性が地域で活躍するためには          ・消防団や公民館などの活動について</p>
<p>テーマに係る課題（背景）</p>	<p>○ 飯田市自治基本条例が施行されて10年の節目を迎えるにあたり、各地区の地域自治の実情把握に努める。市民の暮らしに直結する地域自治は、住民の価値観の多様化などにより地域活動への参加者の減少、役員のなり手不足、地域コミュニティの維持そのものが危ぶまれる状況にあります。しっかりと住民の悩みを聴き、今後の飯田市の運営のために議会が住民と共に行政と地域のあり方を考えていきたい。</p>
<p>意見交換会で話し合いたい点</p>	<p>1 地域の自治組織の役員を引き受けての悩み、役員は引き受けていないが、よく耳にする課題はどんなことがあるか          2 女性が地域活動をするにあたり、どのような課題があるか          3 地域の自治組織（自治会、組合、公民館、その他の団体）の運営について、「こうしたら良いのではないか」といった思いや考え方についてどのようなことがあるか          4 自治振興センター（あるいは市役所）と一緒に考えたいことはありますか</p>

第2分科会（社会文教委員会）

<p>テーマ</p>	<p>「子育てに最適な地域とは」</p>
<p>テーマに係る課題（背景）</p>	<p>○国全体では平成20年をピークに人口減少が明らかとなり特に子どもが少なくなった。平成27年4月に子ども・子育て支援新制度が本格スタートした。          ○飯田市でも平成27年度から「子ども子育て支援法」に基づく「飯田市子ども・子育て支援事業計画」策定し、推進している。          ○各種子育てサービスの拡充に取り組み、その水準は県内でもトップクラスとなっている。また飯田市の合計特殊出生率は全国的にもトップクラスとなっている。          ○平成29年度より、保護者や地域の方が学校の運営に参画し、学校・保護者・地域の方が協力して学校をつくりあげていく「飯田コミュニティスクール」が、市内全小中学校で本格的にスタートした。          ○生まれてから育て学ぶまで切れ目のない支援体制を作り、飯田市の魅力を一段と高めるために、市民の皆様のご意見を伺いたい。</p>
<p>意見交換会で話し合いたい点</p>	<p>1 コミュニティスクールと地域のかかわりについて          2 児童館、児童クラブについて          3 保育料の軽減について          4 子育て体験から行政の子育て環境を考える          5 ワークライフバランスの普及はどうか</p>

第3分科会（産業建設委員会）

<p>テーマ</p>	<p>「10年後のリニア時代を見据えて、飯田市への人の流れをつくるためにIIDAブランドをどう磨いていくか」</p>
<p>テーマに係る課題（背景）</p>	<p>○10年後のリニア中央新幹線開業、三遠南信自動車道全通を見据え、本年4月から飯田市の総合計画「いいだ未来デザイン2028」の取り組みが始まりました。基本目標の一つに「飯田市への人の流れをつくる」ことを掲げ、戦略としてIIDAブランドの構築を目指して取り組みを進めています。</p> <p>○この地域を訪れる人を増やすためには、国内外から多くの人を惹きつける魅力づくりに今から着手する必要があります。魅力づくりの主役は、事業者や団体、地域、そして私たち市民一人ひとりです。</p> <p>○そこで、私たちの地域の魅力は何か、魅力を更に磨き上げて地域ブランドとするには何が必要か、市民の皆さんと意見交換する中で、議会から市側に提言できることを探ります。</p>
<p>意見交換会で話し合いたい点</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 私たちの地域の魅力は何か（飯田市全体で、各地区で）</li> <li>2 魅力を更に磨き上げるには何が必要か（飯田市全体で、各地区で）</li> <li>3 私たち市民は、行政はどう行動したらよいか</li> </ol>